

17th International Zebrafish Society への参加を終えて

理学研究科 生命理学専攻 器官機能学グループ D1 小山航

出張先: モントリオール(カナダ)

出張期間: 2022年6月22日~6月26日

出張目的: 国際学会 17th International Zebrafish Society への参加・ポスター発表のため

概要

International Zebrafish Society はゼブラフィッシュをモデル生物に扱う研究者の最大のコミュニティで、年に1度国際学会が行われる。今年は約450人が現地参加し、150人がオンライン参加し、日本からは約20名が現地参加した。私は所属研究室のプロジェクトを代表してポスター発表を行った。

所感

ゼブラフィッシュを扱う研究者が一堂に会する学会とあって、発生学・神経科学・疾患研究等幅広い分野の研究者が集まっていた。分野は違う一方で、コミュニティ全体に一体感があるように感じた。これは、樹立した変異体やトランスジェニック系統を、各地のバイオリソースを通じて世界中で共有する仕組みが確立されているからだと考えられる。私が行ったポスター発表においても、発表した内容が論文化したら、ぜひその魚を分けてほしいと声をかけられる場面があった。このような直接的なやりとりは現地参加ならではの体験であり、重要な変異体・トランスジェニック系統を樹立することがいかにコミュニティに貢献するかを実感することができた。

また、英語での議論に関しては、まだまだ改善する必要があると感じた。コーヒープレイクなどで自由に話をする時間があつたが、なかなか話の輪に入っていくことができなかった。今後語学力を上げるとともに、積極的にコミュニケーションをとる習慣をつける必要があると感じた。

今回、参加を推薦してくださった日比教授、旅費をご支援いただいたGTRのみなさまに深く感謝いたします。



学会のメインの会場